

郊外の幼稚園

記 者

試みに飛行機に乗つて、東京市の上空何千呎の高所に上り、摸糊たる下界を瞰下してみる時、其處には鰐魚の背のやうに凹凸のある灰色の一矩形が海を含み、緑に包まれて、雜然たる音響を發しつゝ横つて居るであります。雜音の領域！塵埃の世界！それは都會生活をする人々の何うしても免れることの出来ない世界であります。

△僅かな土地々々が住はうとする場合、各々の人△に多勢の人が空氣の流通と光線の普及とを十分に分け前することの出来ないことは略易い道理であります、おまけに近代の文明生活は吾人をして屋内の生活を餘儀なくせしめる場合が多いのでありますから、都市居住者は益々神經を尖らし、身體を細らして行くばかりであります。それ故都市居住者は年々郊外へ向つてその居宅を求め、汽

車、電車の便を利用して、市中の事務所に通勤するのであります。斯くて彼等は辛うじてその健康を保持して行くのであります。極言すれば都會生活と健康とは兩立し得ないものであるとも言はれないことはありません、そこで、

△空氣と光線攝取し、元氣よく遊ばなくてはな△とを十分にらない兒童が私達の考案に入つて來る時、私達はこの狭苦しい喧騒な都會生活を更に烈しく呪はなければならぬことを思ふのであります。幼稚園は本來の性質上兒童の遊園であるべきである、のびやかな遊園を持つ幼稚園こそ兒童に取つて幸福な幼稚園である。建築の設計に於て如何に完全に衛生的條件に適うた建物と雖、空氣の流通、光線の普及といふ點に於ては到底戸外とは比較にならないのであります。監視の届く範

園に於ける十分廣き遊園は幼児保育のためになく
てはならぬものであります。然るに幸なる哉、最
近に至つてこの點に着眼する人々が多くなり、續
々郊外に幼稚園が設立さるゝやうになつて來まし
た。この溫氣にこちたき理屈めいたことはもう止
めとして、私はこれから郊外の幼稚園に兒童の、

△はれやかに嬉戲する様を見度いと思ひます。

△のびやかにそれは我國の習慣として小僧さん
達が半年に一度慈愛深き兩親の許へ歸り省するこ
とをゆるされる七月の十五日でありました、私は
東京の西北郊の幼稚園を巡つて歩きました。薄曇
つた空に朝の太陽は燦ぶし象眼のやうに鈍く光つ
て居りました、私は新宿の追分から京王電車に乗
つて四ツ目の停留場代々木で下車しました、久留
島先生の第二早蕨幼稚園をお訪ねするつもりなの
です。電車を降りて幅の廣い、しかし短い橋を渡
ると、十三間道路と呼ばれる廣い道路が眞直に、
ツイ五六丁先の代々木練兵場へ續いて居ります

道の右側は山内侯爵邸で、萬里長城式の鼠壁がズ
ウツと道に沿うて走つて居ります。突當りの練兵
場の勤んだ小森は朝靄の中にしつとりとその姿を
落附かせて居ります。萬里長城の盡きたところを
右に曲つて、瓜先下りの坂を一丁程も行くと、左
側に

△木の香の新があります、これが第二早蕨幼稚

△しい西洋館園でした、園長さんにお目にかゝ
りたいと思つて刺を通じたのでしたが折悪しく御
不在で、保姆の岡田先生にお目にかゝりました。

この幼稚園は昨年まで同じ代々木の山谷にあつた
のでありますが、十月から現在の場所へ引移つた
のであります。兒童は軍人のお子さんが過半數を
占め、その他も大抵智識階級のお子さんが多いの
で非常に保育し易く、言葉使ひなども奇麗なお子
さんが多いさうです、一般に幼稚園の性質を理解
して居る家庭が多いので保育の打合せ等をする場
合にも非常に都合がいゝといふやうなお話を岡田

先生に伺ひました。練兵場が近くなので、この園の男の兒童は皆兵隊遊びを非常に好むさうです。岡田先生に御案内を願つて遊園へ出てみました。一體今この幼稚園のあるところは元、藪の生ひ茂つてゐた傾斜地であつたのださうです。傾斜地の上に建物が建てられ、傾斜地及びその下の平地が遊園となつて居るのであります。傾斜地には藪林の名残を偲ばせる赤松の太木がニヨキ／＼と生えて、涼しい蔭を地に刷いて居ります。園の外側は一段低く、畑になつてゐて、向ふの稻田を渡つて來た風に、お芋の葉がうれしさうに踊り上り、△薄むらさきが下を向いて忍び笑ひをして居り△の茄子の花ます。「お米の生る木」をさへ知らない市中の兒童に茄子の實つて居る畑をまのあたりにみせたならば甚麼に喜ぶでせう。岡田先生は「その向ふに馬鈴薯が生えて居りますがあれをダリアだと思つてゐたお子さんがありました」と仰有いました。私は觀賞用のダリアをさへも、

その自然の状態に於て觀察する機會を與へられてゐない兒童のことを思つて、「あれはダリアではありません、皆さんのお食べになるジャガイモの出來る草ですよ」と教へられる兒童の幸福を思はないわけにはゆきませんでした。

二人の保姆の方に連れられて四十人ばかりの兒童が傾斜地の上の保育室から出て來ました。坂を駆け下りる兒童もあります。毛繻子の前掛をした五才ばかりの兒童が坂を駆け下りるハヅミによろけて轉びました。それでも泣かずに起き上りました。兒童は廣々とした遊園の中を飛びまわり、跳ねまわりして遊んで居ります。兒童は皆、△板の裏打を穿いて居ります、この草履は一週△した草履をに一度づつ保姆の方々が園の隅にあるポンプ井で洗濯しますので、兒童は足のよごれることなぞを気にせず、自由に生^{ナイロン}地の上を駆けめぐるゝことが出来るのであります。傾斜地の一部は雜草の生ふるに任せてありますが、通路や何か

に生える草は保姆の方々が摘取られるさうです。垣の下には五十ばかりの大小の植木鉢が一行に並べてあります、これは兒童各自の植木鉢で朝顔が植えてあるのであります。この鉢の中には園長さんのを始めとして、保姆の方々のも入つて居るのであります。兒童がめい／＼に所有權を持つて自分の鉢の朝顔を丹精することの結構なことであることは言ふまでもありません。傾斜地の上には木造の小舎が建てられてありました、この小舎に入るべき鳩や小鳥は近い内に來るのださうです。保育室のすぐ外に、兎の小舎が取附けてありました。兎は近頃仔を産んださうです。岡田先生は兎の逃げて困ることや病氣のせいかして親兎が仔兎をチツとも可愛がらないことやをお話なさいました。

同じ日に私は和田先生の目白幼稚園をお訪ねしてみました。目白幼稚園は目白停車場のすぐ上にあります。よく肥えられた、ニコ／＼した和田先生は私が來意を申上げると、

△『私の幼稚園』やる人間が平凡ですから』と先づ△は平凡です。謙遜なさいました。先生の氣の置けない、ザツクバランな調子は對者に安易な心持を起させます。以下に先生のお話の概要を摘記して先生の幼稚園を髣髴させたいと思ひます、私といふのは和田先生のことであります。

「私は特に郊外に幼稚園を造らうと思つたわけではないのですが、自分の理想通りの幼稚園を造りたいとしたところから自然郊外へ出て來たわけなのであります。現在の規定に従つて理想通りの幼稚園を造るとなるといふと、最小の計畫を立て、みても、三百坪の地面が要るのです、ところが今、東京市中には却々そんな餘裕の土地が残されてはゐない。私は此地へ幼稚園を拵へる前に、本郷や麻布や代々木等にも候補地を選定したのであります。すがいづれも都合悪しく、到頭この地に決めることとなつたのであります。私は直觀教授といふことを尊重したいと思ひます、これはベストロッチ

以來、盛んに唱へられて居ることではありますが、
實際に於ては種々行ひ難い事情があるので却々十
分に行はれてはゐないのであります。私は何うか
してこの

△直観教授を ことの出来るやうな幼稚園を造り
△容易く行ふ たいと思つたのであります。私は
私の理想に近い、完全な幼稚園を造ることが目的
であつたのであります。斯くて私はこの目白に幼
稚園を造ることになつたのであります、此處は直
観的材料が實に豊富であります、水の觀察をしや
うと思へば、兒童と一緒に園外を一まわりしてく
れば田の水、小川の水、池の水、草の葉の露、蛛
蜘蛛の巢に溜つた水珠等種々の態をした水を直観す
ることが出来るのであります。木の葉の觀察をし
やうと思へば矢張り兒童と一緒に園外を一まわし
て來れば、植物學上に於て分類せられたすべての
種類の葉は悉く集るのであります。それにこの目
白は東京では一地空氣がいゝさうであります。尤

も冬は少し寒さがきびしいさうです、それは何故
かといふと、

△秩父地方の 来た涼しい風が、西北の方から東
△青雲を吹て 京へ入つて來るのであります、
目白は丁度その入口に當つて横はつて居る高臺で
あるからであります。それに又こゝは水が大變よ
ろしいのです、この邊は土地は一番上が赤土層、
次ぎが粘土層で、こゝからいゝ水が出るのであり
ます、この附近では皆この粘土層の水を用ゐて居
るのであります、しかしこの粘土層の下に礫層が
ありまして、こゝに溜つた水は更に更に上等なの
であります、私の幼稚園の井戸はこの礫層まで掘
り下げてあります。私は幼稚園の兒童があまり遠
くから通つて來ることには不賛成です、それで私
は附添の要る程遠くから通ふ兒童を豫想しませ
んから、私の幼稚園には附添室が拵へてありませ
ん尤も今、神田から山の手線を利用して通つて來
る兒童がありますが、この兒童の附添は附近へ小

い家を借りて、そこに待つて居ります、これは両親がお醫者で、子供を毎日空氣のいゝ郊外へ遊びにやるつもりで附添を附けて寄越して居るのであります。通つて來る兒童は大抵中流の家庭の子供なので素直な子が多く、手に餘るやうな子はありませんから非常に保育し易いのであります。叱るとか監督するとかいふことによつて、消極的に頭を痛める必要はなく、たゞ積極的に計畫してさへゆけばいゝのでありますから、保育の効果を顯著ならしむることが出来るであらうと思ひます」和田先生はそれから立つて、園内を御案内下さいました。

△板敷の上に た五間四方の遊戯室の一隅にはビ
△壘表を敷い アノが一臺備へてあり、壁には兒童の創作のために黒板が取付けてありました、又他の壁には夏の海岸の色彩畫が掲げてありましたこれは時々畫家を頼んで來て、兒童の見て居る前で描いて貰ふのださうです、この彩色畫の前には

低い迂り臺が据ゑられてありました。作業室は遊戯室に較べるとやゝ暗く、しつとりと落付いた氣分の漂つて居る室でした、こゝにはオルガンが備へてあります。和田先生は恩物一切は無論のこと殆んどであらゆる種類の普通玩具を持つて居られます、多方面に發達して行く兒童に對して恩物だけでは不充分であるといふのが先生のお考なのです。和田先生は「幼稚園は建物だけあつたとて仕方がない、内部の設備が完備し、玩具が澤山取揃えてなければ幼稚園とは言はれない」と言つて居られました。保育室の窓の下には横九尺、長さ三間餘の砂場がありました。

△遊園は二百 周圍には青桐や櫻が植ゑ並べてあり
△坪ばかりで あります。遊園の奥には直觀的材料を得るための畑があつて、種々なものが栽培してあります。遊園と畑との境近くに土山があります近い内にこの山の前へ池が出来るのださうです、藤棚を作るべき藤もよく成長して居ります。

目白幼稚園の記事はこの位にしておいて、次ぎは山の手線ですぐお隣りの池袋驛に程近い池袋幼稚園のお話をいたしませう。

池袋幼稚園は多田先生の御經營で豊島師範學校と成蹊中學校との間に挟まれた五百坪餘の地域を領して居ります、保育室や遊戯室は遊園に取園まれた青塗りの西洋館の中にあります。私がお訪ねした時は園長さんがお留守で、保母の只野、今城兩先生にお目にかゝつていろいろお話を伺ひました。池袋幼稚園は本年の三月十八日に開園式を行ひましたので木の香がまだ新らしくございます。

この園の附近にも、

△田畑や森林 空氣がよいことは申すまでもあり△が多いので ません。日當りもいいし、郊外の幼稚園として利用し得べきあらゆる便宜を持つて居ることは、前の二幼稚園と同じであります。池袋幼稚園に就ても、前の二幼稚園と同じやうに書くことは澤山あるのでありますが、前の二幼稚園の

記事に用ゐたと同じやうな文字を繰返すことになり、ますから、これだけに止めて置かうと思ひます。尙この日都合がわるくて、參觀し残しましたが、巢鴨には西山先生の帝國幼稚園があります、矢張大變廣い遊園があつて、西山先生の所謂露天主義の保育を行つて居られます。池袋幼稚園と帝國幼稚園とに就ては他日詳記する機會のあることを信じます。

水 蟲 の 列

朽ちた小舟の舟べりに、
赤う列なみゆく水蟲よ、
そつと觸ればかつ消えて、
またも放せば光りゆく。

「おもひで」より